

事業所名

多機能型通所支援事業所リーノ2

放課後等デイサービス 支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

26 日

法人（事業所）理念		すべてはお子さんご家族の幸せのために。 ご本人やご家族が納得し、ご満足いただける結果につながるよう、日々研鑽し実践を行い続けることを信念とする。								
支援方針		お子さんの特徴、特性をしっかりと観察して見立てを行い、毎回の療育において行動変化がみられる支援を実践していく。 お子さんの成長に応じたプログラムを提供していく。 お子さん達にとって楽しみの場所となるように心掛けていく。 楽しいながら、様々な社会経験につながるよう企画を行っていく。								
営業時間		14 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄面の自立に向けた支援(排泄の誘導) ・更衣の自立に向けた支援 ・所持品の準備・片付けがスムーズに行えるようになるための支援 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・上肢下肢体幹の機能の維持または向上 ・日常生活動作に必要な機能の維持又は向上(運動プログラム/散歩・公園等の屋外活動) 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知機能トレーニング(個別プログラム…色、形、数字の認識等)。 ・こだわりや認知の偏りからくる行動障害への支援。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階や障がい特性に応じたコミュニケーション方法の獲得(ジェスチャー、サイン、絵カード等、含む) ・状況に応じた言葉の表出を促す支援 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・障害特性や個々に応じた個別活動や集団活動の提供(個別プログラム/運動プログラム/集団ゲーム/長期休み活動等) ・個の遊びを大切にしつつ、集団遊びに参加し興味や幅を広げる(感覚遊び/集団ゲーム/長期休み活動等) ・気持ちや感情をコントロールする力を育み集団参加を促す(自由遊びパッケージ/運動プログラム/集団ゲーム等) ・自己肯定感や達成感を高められるような活動の提供 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・外部から臨床心理士の先生を招き、親御さん向け学習会(座談会)の実施。 ・希望に応じ、児童発達支援管理責任者、管理者等が個別の相談を行う。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・親御さん、通われている学校、市町村の関係者、相談支援専門員等と支援会議を実施し、その後移行に向けた取り組みを行っていく。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援を通し、地域の保育園・幼稚園等への支援を行っていく。 ・市町村の支援関係者と、情報共有等を行いながら連携を図っていく。 ・相談支援専門員との連携。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日のミーティングでの振り返りと目標設定の徹底。 ・外部研修への積極的な参加。 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・長期休み期間中(春休み、夏休み)の様々な企画等(外出、お祭り、料理等)。 ・ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー等の企画。 ・防災訓練。 								